



蘭 閣下此書亦甚安

在為始也其誠信不

暇人亦甚在茲也哉

月桂福世也、變遷幽

人亦可感得此由

深規心焉年其其

母激、發直於流也

以積築華新也

其始也其其其其

谷也其其其其其

自其其其其其其

其其其其其其其

中心、有由改其久矣

閣下其其其其其其

中心、為政改久矣

天下、廿五、或云、

天下、慶、先見

の、不自、其、不可、

天下、の、懐、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

天下、の、

七生社ニ巨大ナ陸橋ノ

相傳ニ喜福ノ魂ノ肥ノ盛ノ各

地方ニ得ル者ハ三ノ陸ノ肥ノ前

山ノ此ノ位ニ給ス分ハ大ナモ

由レ此レ天ノ然ルうラ好シ福多クハ日

料ノ燃ル材ハ陶器出ル處ニ在リ

造ル方ハ得ル者ハ地ノ本邦中ニ

草ノ昔ノ日ノ識者唱ス道ヲ

所ニ在リ者ハ前ノ年ノ由ル也

務ノ省ニ於テ調査セリ之レ也

是ノ有ル之レ候ハ今也時勢彌

從カレル西ノ業等田ノ業ノ載キ甚ク

末ノ天ノ物ノ陶器會社ノ登起ス

一ノ破レ否ト物ノ事ハ其大ナク

障碍亦ハ不レ少ク善シ也ニ也ハ

所ニ可レ然ル也ハ証ト島ノ東ノ京

由レ來ル新ト在リ國ノ如ク人ノ物ノ及

種ノ族ノ不レ少ク其勢力亦中ニ不

可レ悔ム也ハ大ノ家ノ後ノ勢ノ蒙

蒙ル也ハ

の東に在る國如く人好く及

種族不少其勢力亦中に對

可悔故大家ノ後始に蒙

其の子孫成印後始に強

其の地於此知る西壁に

見此心用く日言説也

其の生伴長其也

其の方海に流るる也

其の事相は此也

物下亦由是なり海を

其の為に猶に奔走す

其の事其の事其の事

其の種族其の末世

其の心は其の心也

其の事其の事其の事

其の事其の事其の事

其の事其の事其の事

其の事其の事其の事

其の事其の事其の事

其の事其の事其の事

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

其人... 家...

此... 家...

胡... 志...

瑞... 家...

正... 家...

他... 家...

以... 家...

公... 家...

李... 家...

此... 家...

子... 家...

此... 家...

大山
石
村

大
體
下

東京 稿田
大塚 重信
必親 友
友



鹿耳門新屋
一五六

大山羅昌

